

令和六年度 茅野市美術館 常設展 第三期収蔵作品展

# 高原の光景 — 小堀四郎・中尾彰



小堀四郎《親湯温泉への道》1946年

2024.11.8[金]-12.25[水]  
茅野市美術館 常設展示室

■開館時間=9:00-19:00 ■観覧料=無料

■休館日=毎週火曜日(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日)



中尾彰《林の中》1951年頃

## きてみて! おしゃべりアート

ガイドとお話をしながら、収蔵作品を鑑賞します。

●11月24日[日]11:00-  
(事前申込不要・無料)

●ガイド/茅野市美術館サポーター、  
学芸員

●会場/茅野市美術館常設展示室

## 学芸員によるギャラリートーク

●12月8日[日]11:00-  
(事前申込不要・無料)

●会場/茅野市美術館常設展示室

本展では、洋画家・小堀四郎(一九〇二-一九九八)の収蔵作品に加えて新収蔵作品を紹介するとともに、

今年で生誕一二〇年を迎える洋画家・中尾彰(一九〇四-一九九四)の収蔵作品と関係資料を展示いたします。

小堀は太平洋戦争で茅野市・蓼科へ疎開したことをきっかけにその美しく雄大な自然に心惹かれ、自然の尊厳や生命の神秘を追究しました。

中尾は静養のために訪れた蓼科でその自然の豊かさに感銘を受け、絵本や童画も手掛けながらパステル調の叙情的な油彩画を生み出しました。

蓼科高原に魅せられた二人の洋画家の作品の数々をお楽しみください。